

令和元年度

第3回五泉市国民健康保険運営協議会

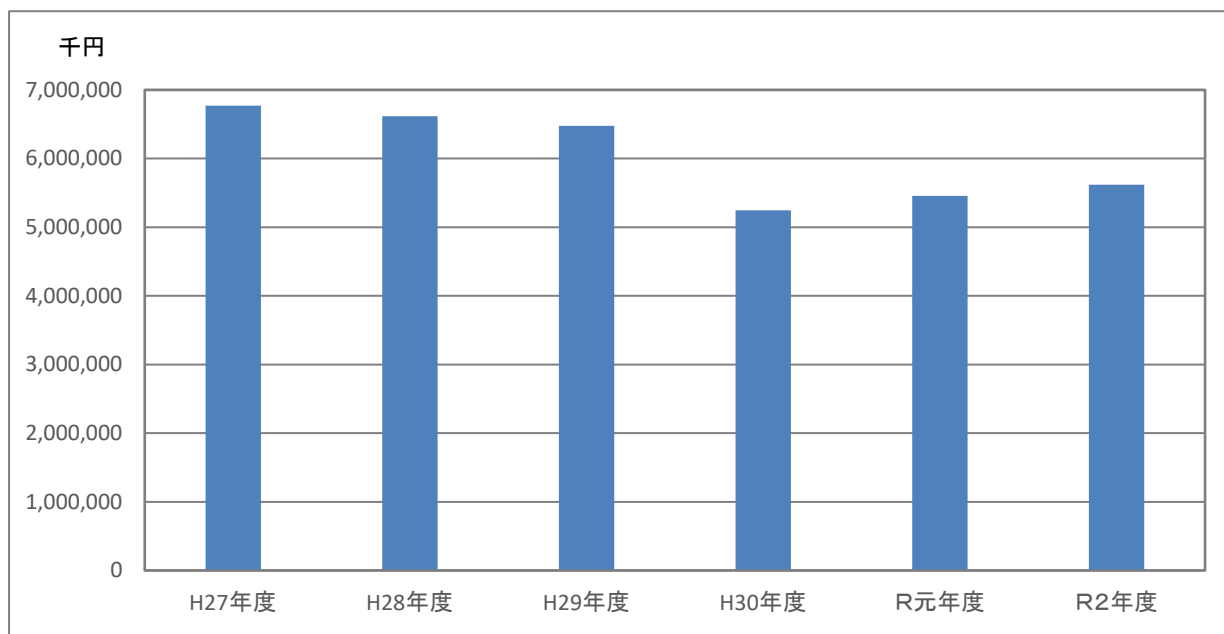
参考資料

	頁
1. 当初予算額及び決算額の推移	1
2. 保険税収納率及び特定健診実施率の推移	2
3. 療養諸費の推移と疾病分類別の費用額の状況	3



1. 当初予算額及び決算額の推移

(1) 当初予算額の推移

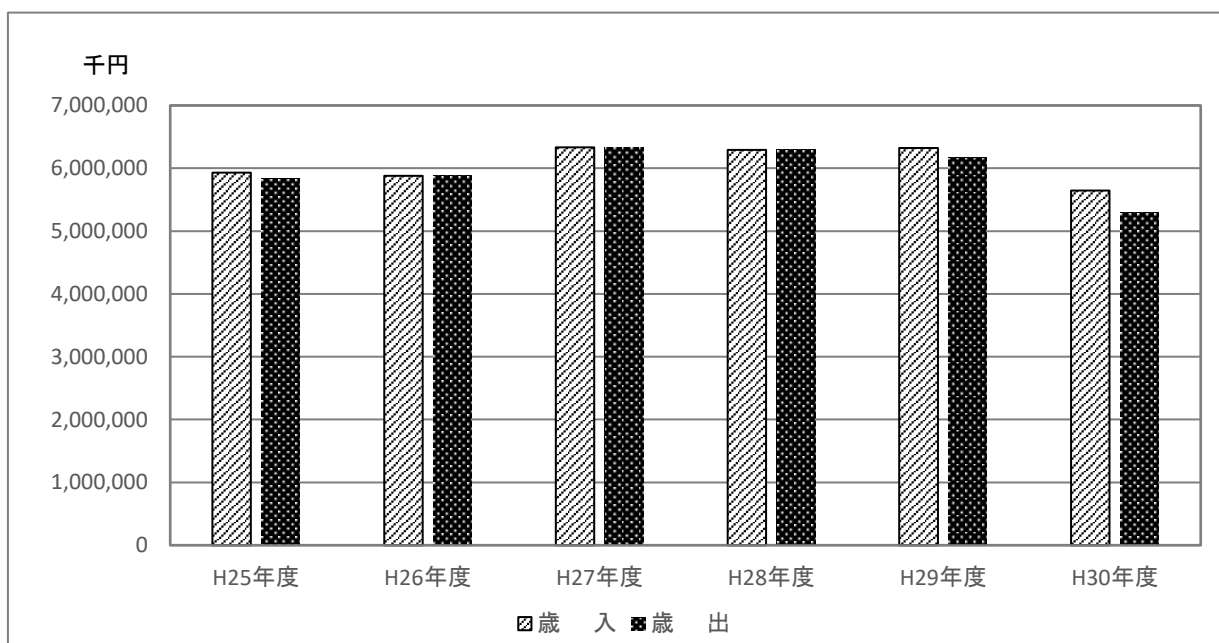


単位:千円

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
当初予算額	6,770,632	6,617,124	6,474,841	5,246,855	5,454,270	5,619,985

※R2年度は予算案

(2) 決算額の推移

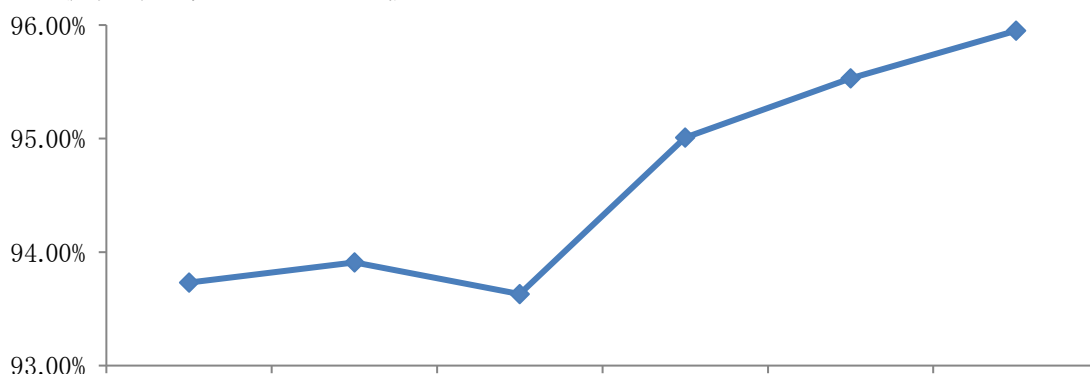


単位:円

決算額	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
歳入	5,932,173,791	5,881,515,729	6,334,174,377	6,290,623,858	6,320,878,097	5,646,283,555
法定外繰入金	0	33,263,000	17,574,000	16,251,000	0	0
歳出	5,832,166,608	5,880,516,097	6,334,173,495	6,290,623,821	6,164,987,125	5,294,037,120
繰越額	100,007,183	999,632	882	37	155,890,972	352,246,435

2. 保険税収納率及び特定健診実施率の推移

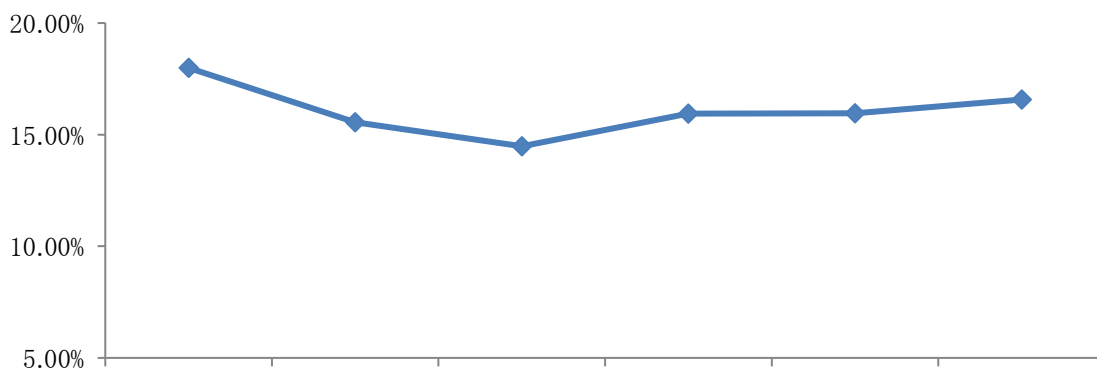
(1) 保険税現年度分収納率の推移



	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
収納率	93.73%	93.91%	93.63%	95.01%	95.53%	95.95%

※一般被保険者＋退職被保険者等の医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分

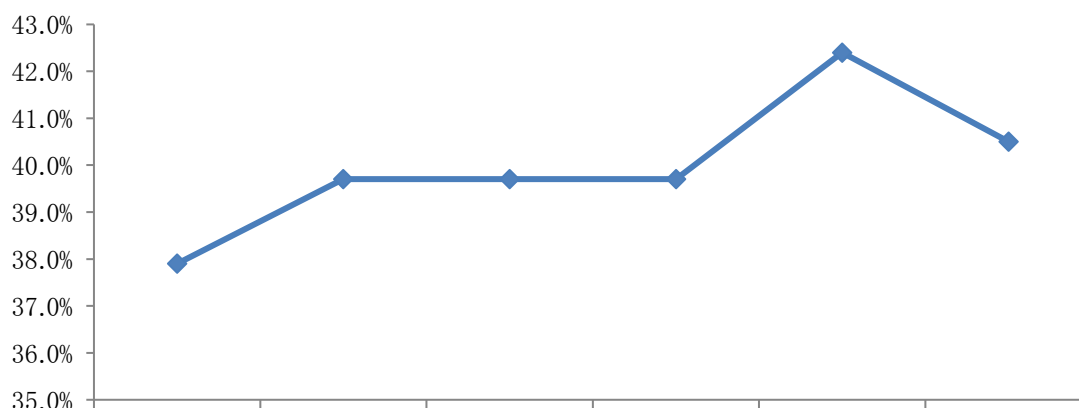
(2) 滞納繰越分保険税収納率の推移



	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
収納率	17.99%	15.56%	14.48%	15.94%	15.95%	16.57%

※一般被保険者＋退職被保険者等の医療給付費分・後期高齢者支援金分・介護納付金分

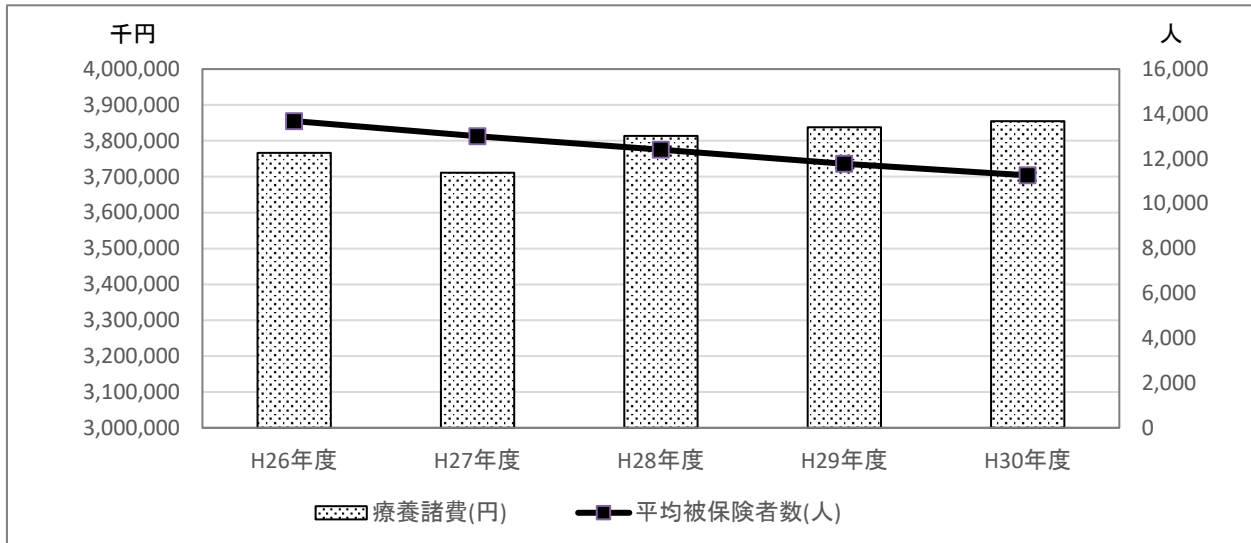
(3) 特定健康診査実施率の推移



	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
実施率	37.9%	39.7%	39.7%	39.7%	42.4%	40.5%

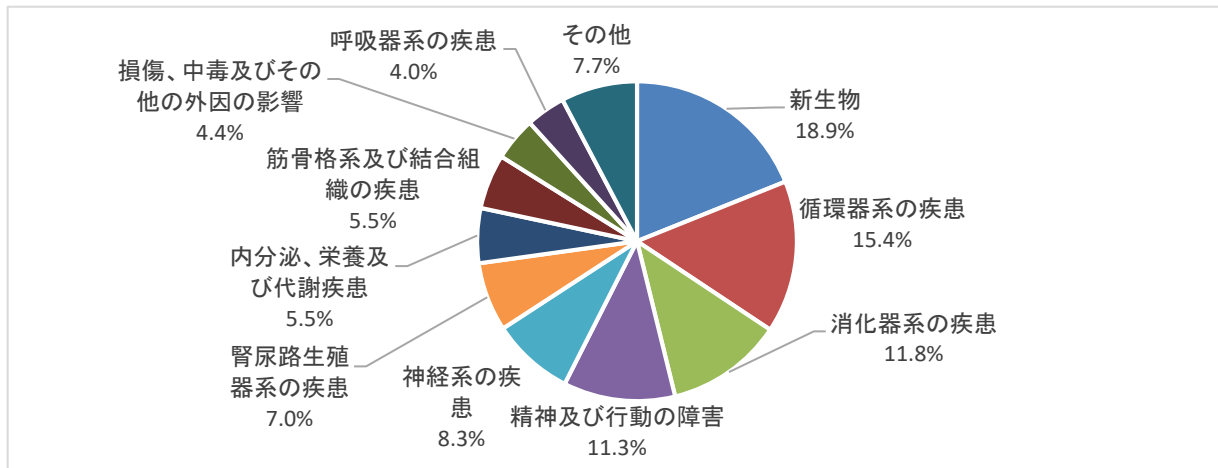
3. 療養諸費の推移と疾病分類別の費用額の状況

(1) 療養諸費の推移



項目	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
療養諸費(円)	3,766,205,611	3,711,297,929	3,814,001,050	3,837,556,105	3,854,750,116
平均被保険者数(人)	13,682	13,009	12,406	11,779	11,259

(2) 入院＋外来の費用額上位10疾病(平成30年度)



順位	疾病分類	費用額	割合	主な疾病
1	新生物	694,257,980円	18.9%	胃がん、肺がん、結腸がんなど
2	循環器系の疾患	565,666,171円	15.4%	高血圧、脳梗塞、脳内出血など
3	消化器系の疾患	434,004,141円	11.8%	う蝕、歯肉炎及び歯周疾患など
4	精神及び行動の障害	415,151,788円	11.3%	統合失調症、気分障害など
5	神経系の疾患	306,131,034円	8.3%	脳性麻痺、てんかんなど
6	腎尿路生殖器系の疾患	255,997,515円	7.0%	腎不全、前立腺肥大など
7	内分泌、栄養及び代謝疾患	203,591,517円	5.5%	糖尿病、脂質異常症など
8	筋骨格系及び結合組織の疾患	203,405,032円	5.5%	脊椎障害、関節症など
9	損傷、中毒及びその他の外因の影響	161,484,122円	4.4%	骨折、頭蓋内損傷及び内臓の損傷など
10	呼吸器系の疾患	146,779,240円	4.0%	肺炎、慢性閉塞性肺疾患など
	その他	283,117,589円	7.7%	
	合計	3,669,586,129円	100.0%	

※ 費用額は医療費の10割(被保険者窓口負担額+保険者負担額)の額